



文責:緩和ケアCN 松山 美保

「アドバンス・ケア・プランニング」=人生会議

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)とは...

今後の治療・療養について患者・家族と医療従事者が患者自らの意向に基づき予め話し合うプロセスのことです。

- ACPの話し合いは以下の内容を含みます。
 - ・ご本人の気がかり
 - ・重要な価値観やケアの目標
 - ・病状や予後の理解
 - ・今後の治療やケアに関する意向と実現可能性
- 人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン→患者・家族の意思決定を支援していく
 - ・互いに異なる価値観を情報共有していくことが出発点

もしバナゲーム

人生の最期にどうありたいか... このゲームは、そんな話題を考へたり話し合うきっかけを作るためのものです。(iACP)



余命わずかの想定で自らの価値観を考へみなで話し合う



どのように話し合えばいいの? いつ考えればいいの?

国立長寿医療研究センターHPより

私たちに、ご相談下さい。

緩和ケア認定看護師
がん化学療法看護認定看護師



もしバナゲーム・マイスター取得

ACPの勉強会の依頼をお待ちしています。

松山・森田

「アピアランスケア」という言葉を知っていますか?

アピアランスケアとは...

がん治療に伴う外見の変化に対し、単純に美しくすることではなく“その人らしくいられる”ようにサポートすることを意味しています

治療による外見の変化は、患者に対し、2つの不安をもたらします。1つは、ビジュアル的・感覚的な自分への違和感であり、ボディイメージや自己概念が変化することに対する喪失感や戸惑いという自分自身に関わる問題です。もう1つは、外見変化による他者との関係性変化への懸念であり、今までのような対等な人間関係でいられないのではないかと不安です。アピアランスケアはそうした不安を和らげ、患者と社会をつなぐためのサポートです

3月16日(土)
地域医療研修センターで
外見ケア講習会を行いました



性別や当院での治療の有無を問わず12名の方が参加され、お茶を飲みながら、脱毛や爪のケアについての話しを聞き、実際にケア用品を手に取り、使用方法や購入方法について質問されたり、体験談や困っている事など話され、楽しく過ごしていただきました。